

科目名	作業療法技術学演習Ⅱ(精神障害)					開講 キャンパス	神 埼
担当者	小 松 洋 平						
開講年次	4	開講期	後期	単位数	1	必修・選択	選択必修(作業)
授業の概要 及びねらい	まず、国家試験に向けた基礎知識の復習を行います。そして、精神障害者のリハビリテーションや精神科作業療法に対する理解をより深め、臨床に結びつく幅広い知識を学習や討論を通じて習得することを目標とし、講義とディスカッションにより授業を行います。						
授業の 到達目標	1) 精神障害リハビリテーションにおける最新の知見に関心を持つ 2) 精神障害リハビリテーションにおける今後の課題が説明できる 3) 自らが学んだ内容を整理し、他者に簡潔明瞭に説明(発表)できる 4) 国家試験を受験するために自身の知識を整理できる 5) 国家試験を受験するために不足する知識を補う努力ができる						
学習方法	講義および演習と発表						
テキスト及 び参考書等	・適宜プリントを配布します。 ・テーマに応じ、参考資料を随時紹介します。						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎		○			50	
小テスト等							
宿題・授業外レポート			◎	○		50	
授業態度							
受講者の発表							
授業への参加度							
その他							
合計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画(学習内容・キーワードとスケジュール)							
第1週	国家試験における精神障害分野の動向						
第2週	国家試験合格のための知識の整理						
第3週	精神障害リハビリテーションでの精神科作業療法学の応用						
第4週	認知行動療法について						
第5週	社会生活技能訓練について						
第6週	就労支援事業所・生活支援事業所、当事者の講和から作業療法学視点による課題の発見と解決(神崎市、吉野ヶ里町)						
第7週	就労支援事業所・生活支援事業所、当事者の講和から作業療法学視点による課題の発見と解決(同上)						
第8週	まとめ(テスト含む)						
第9週							
第10週							
第11週							
第12週							
第13週							
第14週							
第15週							
第16週							
備考	精神障害者に対するリハビリテーションについて復習して、臨むこと						